

ノリ養殖環境速報 KH-04-10 (播磨灘)

令和5年1月31日,2月1日 調査
 令和5年2月2日 発行

【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は、東部、西部海域ともに低い値で推移しています。
 大型珪藻のユーカンピアが北部沿岸域を中心に確認されていますが、前回に比べて減少傾向です。コスキノディスクスワイレシーの細胞数は少なめです。
 大阪管区気象台の週間天気予報では、降水量は平年並みか平年より多い見込みとされておりますが、まとまった雨量がない限りDIN濃度は現状維持程度と予想されます。

- ・兵庫県の情報：<http://www.hyogo-suigi.jp/>
- ・岡山県の情報：<https://www.pref.okayama.jp/page/684505.html>
- ・香川県の情報：<https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyouhou.htm>

【次回】 令和5年2月13日発行予定
 【参考】 栄養塩の単位
 $\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

【表層水温(°C)】

白浜以西：7.4 ~ 9.2，家島諸島周辺：8.4 ~ 10.1，江井ヶ島・高砂周辺：8.8 ~ 10.2，
 明石海峡付近・西浦：9.7 ~ 10.3，鹿ノ瀬周辺：9.7 ~ 10.2



